

BLUE SKY



秦野市立渋沢中学校

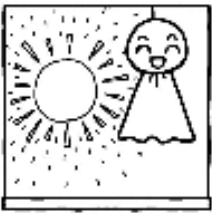
第1学年通信

第4号

2011.6.3 発行

おもいやりは

誰のため？



～こだまでしょうか～

* 「あすぼう」って いうと

「あすぼう」って いう。

「ばか」って いうと

「ばか」って いう。

「もうあすばない」って いうと

「あすばない」って いう。

そうして、あとで、さみしく なって

「ごめんね」って いうと

「ごめんね」って いう。

こだまでしょうか、

いいえだけれども。

* 「あすぼう」は

遊ぼうの意味です



金子 みすず 編

先日の学年集会で話した金子みすずさんの詩です。よくTV CMで流されているのでみなさんもよく知っていることでしょう。あなたが、友達に、あるいはクラスメイトに投げかけた言葉がこだまのようにあなたにかえってくるんだよ。

そんなことを教えてくれる詩のように感じます。

そこで、考えて欲しいことは

自分にしてほしくないことは、人にしない

自分がやってほしいことは、まず人にやってあげる

このような気持ちで人と接することができれば、人と人のトラブルは少なくなり、やがてなくなるとおもいます。

同じように思いやりも、人のためにするのですが、それがいつか、こだまのように自分にかえってきたら幸せな気持ちになるとおもいます。

クラスのみんな、学年のみんな、そして、渋中みんなが、同じような気持ちで生活できれば、もっと気持ちのよい学校生活が送れることでしょう。

渋中では6月14日(火)よりおもいやり週間になります。

おもいやり週間をきっかけに

おもいやりについて考えてみましょう。

(文責 平井)

